

# 平成 27 年度 病院事業決算状況

都道府県名 岩手県

総務省

## - 目次 -

市町村・組合名	病院名	ページ			
-	中央病院	2	-	東和病院	20
-	大船渡病院	3	-	南光病院	21
-	釜石病院	4	盛岡市	盛岡市立病院	22
-	宮古病院	5	一関市	一関市国保藤沢病院	23
-	胆沢病院	6	釜石市	釜石市民病院	24
-	磐井病院	7	八幡平市	八幡平市国民健康保険西根病院	25
-	遠野病院	8	奥州市	奥州市総合水沢病院	26
-	高田病院	9	奥州市	奥州市国民健康保険まごころ病院	27
-	久慈病院	10	葛巻町	国保葛巻病院	28
-	江刺病院	11	西和賀町	町立西和賀さわうち病院	29
-	千厩病院	12	洋野町	国保種市病院	30
-	中部病院	13			
-	二戸病院	14			
-	一戸病院	15			
-	大槌病院	16			
-	山田病院	17			
-	軽米病院	18			
-	大東病院	19			

病院事業決算状況 (27年度)		都道府県名	岩手県
		市町村・組合名	
		病院名	中央病院
施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	53,660 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救臨が 災地 輪
診療科数	23	看護配置	7:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	685	77.5	80.4	79.5
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	685	77.5	80.4	79.5
平均在院日数(一般病床のみ)		11.8	12.0	12.0

設立団体の状況		
人口(人)	1,279,594	
決算規模(千円)	1,017,540,394	
標準財政規模(千円)	406,526,998	
財政力指数	0.34116	
経常収支比率(%)	97.4	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	20.5
	将来負担比率(%)	224.6

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	23,047,835			
1 経常収益	23,047,835			
(1) 医業収益	21,081,010			
入院収益	13,967,096			
外来収益	6,075,839			
診療収入計	20,042,935			
その他医業収益	1,038,075			
(うち他会計負担金)	494,256			
(2) 医業外収益	1,966,825			
(うち国・都道府県補助金)	91,138			
(うち他会計補助・負担金)	1,551,708			
(うち長期前受金戻入)	147,246			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	21,757,429			
2 経常費用	21,730,042			
(1) 医業費用	20,642,893			
職員給与費	10,218,404	48.5	54.5	49.7
材料費	7,094,714	33.7	24.1	27.4
(うち薬品費)	3,569,974	16.9	12.6	14.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	3,402,600	16.1	11.0	12.6
減価償却費	796,257	3.8	9.0	8.6
経費	2,431,999	11.5	23.3	20.4
(うち委託料)	982,004	4.7	10.8	11.0
研究研修費	93,460			
資産減耗費	8,059			
(2) 医業外費用	1,087,149			
(うち支払利息)	174,635	0.8	1.9	1.7
(3) 特別損失	27,387			
損益				
経常損益	1,317,793			
純損益	1,290,406			
累積欠損金	2,136,616			
経常収支比率	106.1		98.7	100.0
医業収支比率	102.1		89.5	93.7
他会計繰入金対経常収益比率	8.9		12.0	9.1
他会計繰入金対医業収益比率	9.7		14.0	10.3
他会計繰入金対総収益比率	8.9		12.3	9.1
実質収益対経常費用比率	96.6		86.8	90.9

備考：  
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	223,938,304
1 固定資産	196,850,515
(1) 有形固定資産	190,431,104
(2) 無形固定資産	1,282,910
(3) 投資その他の資産	5,136,501
2 流動資産	26,535,100
(1) 現金及び預金	6,019,945
(2) 未収金及び未収収益	19,257,852
(3) 貸倒引当金( )	38,676
(4) 貯蔵品	426,103
3 繰延資産	552,689
負債合計	167,494,798
1 固定負債	136,702,171
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	102,951,715
(2) その他の企業債	423,900
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	8,000,000
(6) 引当金	25,326,556
(7) リース債務	-
2 流動負債	24,402,879
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	12,125,221
(2) その他の企業債	237,700
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	1,000,000
(5) 引当金	2,486,695
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	8,151,495
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	6,389,748
(1) 長期前受金	6,978,689
(2) 長期前受金収益化累計額( )	588,941
資本合計	56,443,506
1 資本金	27,330,073
2 剰余金	29,113,433
(1) 資本剰余金	74,258,213
(2) 利益剰余金	-45,144,780
負債・資本合計	223,938,304
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	99.7
修正医業収支金額(千円)	20,586,754

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,787,924	2,045,964
資本勘定繰入	1,085,594	1,400,137
計	2,873,518	3,446,101

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	51.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> <b>(27年度)</b>				都道府県名	岩手県
				市町村・組合名	
				病院名	大船渡病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透I訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	30,805 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救臨が感災		
診療科数	20	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	370	65.5	64.5	66.1
療養	-	-	-	-
結核	10	-	-	-
精神	105	49.7	58.1	52.0
感染症	4	-	-	-
計	489	60.4	61.4	61.4
平均在院日数(一般病床のみ)		13.4	13.7	13.7

設立団体の状況		
人口(人)	1,279,594	
決算規模(千円)	1,017,540,394	
標準財政規模(千円)	406,526,998	
財政力指数	0.34116	
経常収支比率(%)	97.4	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	20.5
	将来負担比率(%)	224.6

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	86.0
修正医業収支金額(千円)	7,077,366

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	8,588,223			
1 経常収益	8,588,223			
(1) 医業収益	7,381,991			
入院収益	4,495,677			
外来収益	2,216,001			
診療収入計	6,711,678			
その他医業収益	670,313			
(うち他会計負担金)	304,625			
(2) 医業外収益	1,206,232			
(うち国・都道府県補助金)	175,093			
(うち他会計補助・負担金)	945,691			
(うち長期前受金戻入)	36,092			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	8,919,260			
2 経常費用	8,897,240			
(1) 医業費用	8,228,892			
職員給与費	4,676,514	63.4	54.5	53.1
材料費	1,943,170	26.3	24.1	25.1
(うち薬品費)	1,036,162	14.0	12.6	12.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	837,735	11.3	11.0	11.8
減価償却費	355,682	4.8	9.0	8.8
経費	1,204,417	16.3	23.3	21.3
(うち委託料)	449,666	6.1	10.8	8.7
研究研修費	39,361			
資産減耗費	9,748			
(2) 医業外費用	668,348			
(うち支払利息)	301,341	4.1	1.9	1.8
(3) 特別損失	22,020			
損益				
経常損益	-309,017			
純損益	-331,037			
累積欠損金	3,834,156			
経常収支比率	96.5		98.7	98.7
医業収支比率	89.7		89.5	91.8
他会計繰入金対経常収益比率	14.6		12.0	10.4
他会計繰入金対医業収益比率	16.9		14.0	11.8
他会計繰入金対総収益比率	14.6		12.3	10.5
実質収益対経常費用比率	82.5		86.8	88.4

備考：  
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	223,938,304
1 固定資産	196,850,515
(1) 有形固定資産	190,431,104
(2) 無形固定資産	1,282,910
(3) 投資その他の資産	5,136,501
2 流動資産	26,535,100
(1) 現金及び預金	6,019,945
(2) 未収金及び未収収益	19,257,852
(3) 貸倒引当金( )	38,676
(4) 貯蔵品	426,103
3 繰延資産	552,689
負債合計	167,494,798
1 固定負債	136,702,171
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	102,951,715
(2) その他の企業債	423,900
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	8,000,000
(6) 引当金	25,326,556
(7) リース債務	-
2 流動負債	24,402,879
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	12,125,221
(2) その他の企業債	237,700
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	1,000,000
(5) 引当金	2,486,695
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	8,151,495
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	6,389,748
(1) 長期前受金	6,978,689
(2) 長期前受金収益化累計額( )	588,941
資本合計	56,443,506
1 資本金	27,330,073
2 剰余金	29,113,433
(1) 資本金剰余金	74,258,213
(2) 利益剰余金	-45,144,780
負債・資本合計	223,938,304
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,225,449	1,250,316
資本勘定繰入	557,909	698,914
計	1,783,358	1,949,230

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	51.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> <b>( 27 年度 )</b>				都道府県名	岩手県
				市町村・組合名	
				病院名	釜石病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	14,426 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救臨が 災 輪		
診療科数	17	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	272	68.9	76.0	76.6
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	272	68.9	76.0	76.6
平均在院日数（一般病床のみ）		16.0	16.2	16.2

設立団体の状況		
人口（人）	1,279,594	
決算規模（千円）	1,017,540,394	
標準財政規模（千円）	406,526,998	
財政力指数	0.34116	
経常収支比率（%）	97.4	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	20.5
	将来負担比率（%）	224.6

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	85.0
修正医業収支金額（千円）	4,127,636

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	4,838,102			
1 経常収益	4,838,102			
(1) 医業収益	4,272,331			
入院収益	2,483,580			
外来収益	1,447,140			
診療収入計	3,930,720			
その他医業収益	341,611			
(うち他会計負担金)	144,695			
(2) 医業外収益	565,771			
(うち国・都道府県補助金)	34,020			
(うち他会計補助・負担金)	387,785			
(うち長期前受金戻入)	123,571			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	5,104,445			
2 経常費用	5,095,045			
(1) 医業費用	4,855,135			
職員給与費	2,798,253	65.5	54.5	57.6
材料費	1,074,226	25.1	24.1	20.9
(うち薬品費)	617,945	14.5	12.6	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	411,651	9.6	11.0	9.8
減価償却費	270,521	6.3	9.0	9.3
経費	662,064	15.5	23.3	27.2
(うち委託料)	261,263	6.1	10.8	11.2
研究研修費	20,159			
資産減耗費	29,912			
(2) 医業外費用	239,910			
(うち支払利息)	38,020	0.9	1.9	2.1
(3) 特別損失	9,400			
損益				
経常損益	-256,943			
純損益	-266,343			
累積欠損金	1,471,054			
経常収支比率	95.0		98.7	96.6
医業収支比率	88.0		89.5	86.2
他会計繰入金対経常収益比率	11.0		12.0	13.2
他会計繰入金対医業収益比率	12.5		14.0	15.7
他会計繰入金対総収益比率	11.0		12.3	13.9
実質収益対経常費用比率	84.5		86.8	83.9

備考：  
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	223,938,304
1 固定資産	196,850,515
(1) 有形固定資産	190,431,104
(2) 無形固定資産	1,282,910
(3) 投資その他の資産	5,136,501
2 流動資産	26,535,100
(1) 現金及び預金	6,019,945
(2) 未収金及び未収収益	19,257,852
(3) 貸倒引当金（ ）	38,676
(4) 貯蔵品	426,103
3 繰延資産	552,689
負債合計	167,494,798
1 固定負債	136,702,171
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	102,951,715
(2) その他の企業債	423,900
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	8,000,000
(6) 引当金	25,326,556
(7) リース債務	-
2 流動負債	24,402,879
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	12,125,221
(2) その他の企業債	237,700
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	1,000,000
(5) 引当金	2,486,695
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	8,151,495
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	6,389,748
(1) 長期前受金	6,978,689
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	588,941
資本合計	56,443,506
1 資本金	27,330,073
2 剰余金	29,113,433
(1) 資本剰余金	74,258,213
(2) 利益剰余金	-45,144,780
負債・資本合計	223,938,304
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	458,522	532,480
資本勘定繰入	114,774	114,774
計	573,296	647,254

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	51.4
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)		都道府県名	岩手県
		市町村・組合名	
		病院名	宮古病院
施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	23,890 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救臨が感災輪
診療科数	20	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	330	71.8	69.5	65.2
療養	-	-	-	-
結核	10	10.4	20.3	20.7
精神	-	-	-	-
感染症	4	-	-	-
計	344	69.2	67.2	63.2
平均在院日数(一般病床のみ)		14.0	13.3	13.3

設立団体の状況		
人口(人)	1,279,594	
決算規模(千円)	1,017,540,394	
標準財政規模(千円)	406,526,998	
財政力指数	0.34116	
経常収支比率(%)	97.4	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	20.5
	将来負担比率(%)	224.6

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	6,097,128			
1 経常収益	6,097,128			
(1) 医業収益	5,469,861			
入院収益	3,500,733			
外来収益	1,519,190			
診療収入計	5,019,923			
その他医業収益	449,938			
(うち他会計負担金)	217,955			
(2) 医業外収益	627,267			
(うち国・都道府県補助金)	59,408			
(うち他会計補助・負担金)	520,816			
(うち長期前受金戻入)	17,357			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	6,248,861			
2 経常費用	6,234,699			
(1) 医業費用	5,862,253			
職員給与費	3,346,743	61.2	54.5	55.3
材料費	1,295,783	23.7	24.1	24.2
(うち薬品費)	650,039	11.9	12.6	12.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	594,142	10.9	11.0	11.5
減価償却費	245,281	4.5	9.0	8.8
経費	938,597	17.2	23.3	21.7
(うち委託料)	362,179	6.6	10.8	10.3
研究研修費	27,747			
資産減耗費	8,102			
(2) 医業外費用	372,446			
(うち支払利息)	113,588	2.1	1.9	2.1
(3) 特別損失	14,162			
損益				
経常損益	-137,571			
純損益	-151,733			
累積欠損金	-			
経常収支比率	97.8		98.7	97.6
医業収支比率	93.3		89.5	90.4
他会計繰入金対経常収益比率	12.1		12.0	11.0
他会計繰入金対医業収益比率	13.5		14.0	12.6
他会計繰入金対総収益比率	12.1		12.3	11.4
実質収益対経常費用比率	85.9		86.8	86.9

備考：  
「類似平均」については経営規模区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	223,938,304
1 固定資産	196,850,515
(1) 有形固定資産	190,431,104
(2) 無形固定資産	1,282,910
(3) 投資その他の資産	5,136,501
2 流動資産	26,535,100
(1) 現金及び預金	6,019,945
(2) 未収金及び未収収益	19,257,852
(3) 貸倒引当金( )	38,676
(4) 貯蔵品	426,103
3 繰延資産	552,689
負債合計	167,494,798
1 固定負債	136,702,171
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	102,951,715
(2) その他の企業債	423,900
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	8,000,000
(6) 引当金	25,326,556
(7) リース債務	-
2 流動負債	24,402,879
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	12,125,221
(2) その他の企業債	237,700
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	1,000,000
(5) 引当金	2,486,695
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	8,151,495
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	6,389,748
(1) 長期前受金	6,978,689
(2) 長期前受金収益化累計額( )	588,941
資本合計	56,443,506
1 資本金	27,330,073
2 剰余金	29,113,433
(1) 資本金剰余金	74,258,213
(2) 利益剰余金	-45,144,780
負債・資本合計	223,938,304
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	89.6
修正医業収支金額(千円)	5,251,906

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	634,112	738,771
資本勘定繰入	376,579	376,579
計	1,010,691	1,115,350

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	51.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)		都道府県名	岩手県
		市町村・組合名	
		病院名	胆沢病院
施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	24,425 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救臨が 災地 輪
診療科数	22	看護配置	7:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	337	80.3	80.4	81.2
療養	-	-	-	-
結核	9	23.4	25.1	14.2
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	346	78.8	78.9	78.7
平均在院日数(一般病床のみ)		11.5	12.6	12.6

設立団体の状況		
人口(人)	1,279,594	
決算規模(千円)	1,017,540,394	
標準財政規模(千円)	406,526,998	
財政力指数	0.34116	
経常収支比率(%)	97.4	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	20.5
	将来負担比率(%)	224.6

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	99.6
修正医業収支金額(千円)	8,166,023

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	9,074,046			
1 経常収益	9,074,046			
(1) 医業収益	8,374,459			
入院収益	5,407,178			
外来収益	2,614,928			
診療収入計	8,022,106			
その他医業収益	352,353			
(うち他会計負担金)	208,436			
(2) 医業外収益	699,587			
(うち国・都道府県補助金)	36,441			
(うち他会計補助・負担金)	602,419			
(うち長期前受金戻入)	23,016			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	8,794,290			
2 経常費用	8,776,250			
(1) 医業費用	8,197,804			
職員給与費	4,380,311	52.3	54.5	55.3
材料費	2,387,502	28.5	24.1	24.2
(うち薬品費)	1,291,122	15.4	12.6	12.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,045,306	12.5	11.0	11.5
減価償却費	267,782	3.2	9.0	8.8
経費	1,118,957	13.4	23.3	21.7
(うち委託料)	417,284	5.0	10.8	10.3
研究研修費	36,489			
資産減耗費	6,763			
(2) 医業外費用	578,446			
(うち支払利息)	207,372	2.5	1.9	2.1
(3) 特別損失	18,040			
損益				
経常損益	297,796			
純損益	279,756			
累積欠損金	-			
経常収支比率	103.4		98.7	97.6
医業収支比率	102.2		89.5	90.4
他会計繰入金対経常収益比率	8.9		12.0	11.0
他会計繰入金対医業収益比率	9.7		14.0	12.6
他会計繰入金対総収益比率	8.9		12.3	11.4
実質収益対経常費用比率	94.2		86.8	86.9

備考：  
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	223,938,304
1 固定資産	196,850,515
(1) 有形固定資産	190,431,104
(2) 無形固定資産	1,282,910
(3) 投資その他の資産	5,136,501
2 流動資産	26,535,100
(1) 現金及び預金	6,019,945
(2) 未収金及び未収収益	19,257,852
(3) 貸倒引当金( )	38,676
(4) 貯蔵品	426,103
3 繰延資産	552,689
負債合計	167,494,798
1 固定負債	136,702,171
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	102,951,715
(2) その他の企業債	423,900
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	8,000,000
(6) 引当金	25,326,556
(7) リース債務	-
2 流動負債	24,402,879
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	12,125,221
(2) その他の企業債	237,700
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	1,000,000
(5) 引当金	2,486,695
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	8,151,495
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	6,389,748
(1) 長期前受金	6,978,689
(2) 長期前受金収益化累計額( )	588,941
資本合計	56,443,506
1 資本金	27,330,073
2 剰余金	29,113,433
(1) 資本剰余金	74,258,213
(2) 利益剰余金	-45,144,780
負債・資本合計	223,938,304
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	732,711	810,855
資本勘定繰入	493,421	493,421
計	1,226,132	1,304,276

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	51.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> <b>(27年度)</b>				都道府県名	岩手県
				市町村・組合名	
				病院名	磐井病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	23,701 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救臨が 災地 輪		
診療科数	21	看護配置	7:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	305	80.9	82.5	81.6
療養	-	-	-	-
結核	10	6.7	6.4	11.1
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	315	78.6	80.1	79.3
平均在院日数(一般病床のみ)		10.6	11.6	11.6

設立団体の状況		
人口(人)	1,279,594	
決算規模(千円)	1,017,540,394	
標準財政規模(千円)	406,526,998	
財政力指数	0.34116	
経常収支比率(%)	97.4	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	20.5
	将来負担比率(%)	224.6

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	8,141,662			
1 経常収益	8,141,662			
(1) 医業収益	7,374,806			
入院収益	4,659,056			
外来収益	2,005,549			
診療収入計	6,664,605			
その他医業収益	710,201			
(うち他会計負担金)	269,963			
(2) 医業外収益	766,856			
(うち国・都道府県補助金)	49,580			
(うち他会計補助・負担金)	672,346			
(うち長期前受金戻入)	14,418			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	7,819,766			
2 経常費用	7,802,541			
(1) 医業費用	7,270,028			
職員給与費	4,216,376	57.2	54.5	55.3
材料費	1,828,595	24.8	24.1	24.2
(うち薬品費)	984,682	13.4	12.6	12.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	790,353	10.7	11.0	11.5
減価償却費	269,313	3.7	9.0	8.8
経費	912,718	12.4	23.3	21.7
(うち委託料)	365,840	5.0	10.8	10.3
研究研修費	32,895			
資産減耗費	10,131			
(2) 医業外費用	532,513			
(うち支払利息)	220,164	3.0	1.9	2.1
(3) 特別損失	17,225			
損益				
経常損益	339,121			
純損益	321,896			
累積欠損金	-			
経常収支比率	104.3		98.7	97.6
医業収支比率	101.4		89.5	90.4
他会計繰入金対経常収益比率	11.6		12.0	11.0
他会計繰入金対医業収益比率	12.8		14.0	12.6
他会計繰入金対総収益比率	11.6		12.3	11.4
実質収益対経常費用比率	92.3		86.8	86.9

備考：  
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	223,938,304
1 固定資産	196,850,515
(1) 有形固定資産	190,431,104
(2) 無形固定資産	1,282,910
(3) 投資その他の資産	5,136,501
2 流動資産	26,535,100
(1) 現金及び預金	6,019,945
(2) 未収金及び未収収益	19,257,852
(3) 貸倒引当金( )	38,676
(4) 貯蔵品	426,103
3 繰延資産	552,689
負債合計	167,494,798
1 固定負債	136,702,171
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	102,951,715
(2) その他の企業債	423,900
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	8,000,000
(6) 引当金	25,326,556
(7) リース債務	-
2 流動負債	24,402,879
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	12,125,221
(2) その他の企業債	237,700
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	1,000,000
(5) 引当金	2,486,695
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	8,151,495
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	6,389,748
(1) 長期前受金	6,978,689
(2) 長期前受金収益化累計額( )	588,941
資本合計	56,443,506
1 資本金	27,330,073
2 剰余金	29,113,433
(1) 資本金剰余金	74,258,213
(2) 利益剰余金	-45,144,780
負債・資本合計	223,938,304
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	97.7
修正医業収支金額(千円)	7,104,843

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	794,386	942,309
資本勘定繰入	457,128	457,128
計	1,251,514	1,399,437

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	51.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。



<b>病院事業決算状況</b> <b>(27年度)</b>				都道府県名	岩手県
				市町村・組合名	
				病院名	遠野病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	11,763 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救感輪		
診療科数	12	看護配置	13:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	177	58.6	57.4	60.7
療養	-	-	-	-
結核	20	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	2	-	-	-
計	199	52.1	51.1	54.0
平均在院日数(一般病床のみ)		19.4	21.2	21.2

設立団体の状況		
人口(人)	1,279,594	
決算規模(千円)	1,017,540,394	
標準財政規模(千円)	406,526,998	
財政力指数	0.34116	
経常収支比率(%)	97.4	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	20.5
	将来負担比率(%)	224.6

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	82.7
修正医業収支金額(千円)	2,461,448

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,763,988			
1 経常収益	2,763,988			
(1) 医業収益	2,524,366			
入院収益	1,075,589			
外来収益	1,305,774			
診療収入計	2,381,363			
その他医業収益	143,003			
(うち他会計負担金)	62,918			
(2) 医業外収益	239,622			
(うち国・都道府県補助金)	8,230			
(うち他会計補助・負担金)	214,519			
(うち長期前受金戻入)	9,851			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	3,133,038			
2 経常費用	3,119,240			
(1) 医業費用	2,975,309			
職員給与費	1,739,889	68.9	54.5	58.9
材料費	788,286	31.2	24.1	18.0
(うち薬品費)	569,413	22.6	12.6	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	196,747	7.8	11.0	7.4
減価償却費	151,695	6.0	9.0	9.6
経費	284,714	11.3	23.3	30.8
(うち委託料)	107,703	4.3	10.8	12.1
研究研修費	7,355			
資産減耗費	3,370			
(2) 医業外費用	143,931			
(うち支払利息)	25,082	1.0	1.9	2.0
(3) 特別損失	13,798			
損益				
経常損益	-355,252			
純損益	-369,050			
累積欠損金	5,485,973			
経常収支比率	88.6		98.7	98.1
医業収支比率	84.8		89.5	84.8
他会計繰入金対経常収益比率	10.0		12.0	15.1
他会計繰入金対医業収益比率	11.0		14.0	18.6
他会計繰入金対総収益比率	10.0		12.3	15.7
実質収益対経常費用比率	79.7		86.8	83.3

備考：「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	223,938,304
1 固定資産	196,850,515
(1) 有形固定資産	190,431,104
(2) 無形固定資産	1,282,910
(3) 投資その他の資産	5,136,501
2 流動資産	26,535,100
(1) 現金及び預金	6,019,945
(2) 未収金及び未収収益	19,257,852
(3) 貸倒引当金( )	38,676
(4) 貯蔵品	426,103
3 繰延資産	552,689
負債合計	167,494,798
1 固定負債	136,702,171
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	102,951,715
(2) その他の企業債	423,900
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	8,000,000
(6) 引当金	25,326,556
(7) リース債務	-
2 流動負債	24,402,879
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	12,125,221
(2) その他の企業債	237,700
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	1,000,000
(5) 引当金	2,486,695
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	8,151,495
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	6,389,748
(1) 長期前受金	6,978,689
(2) 長期前受金収益化累計額( )	588,941
資本合計	56,443,506
1 資本金	27,330,073
2 剰余金	29,113,433
(1) 資本金剰余金	74,258,213
(2) 利益剰余金	-45,144,780
負債・資本合計	223,938,304
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	291,852	277,437
資本勘定繰入	75,328	75,328
計	367,180	352,765

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	51.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。



病院事業決算状況 (27年度)		都道府県名	岩手県
		市町村・組合名	
		病院名	高田病院
施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	1,810 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救 輪
診療科数	8	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	41	60.8	72.2	72.0
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	41	60.8	72.2	72.0
平均在院日数(一般病床のみ)		17.3	17.0	17.0

設立団体の状況		
人口(人)	1,279,594	
決算規模(千円)	1,017,540,394	
標準財政規模(千円)	406,526,998	
財政力指数	0.34116	
経常収支比率(%)	97.4	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	20.5
	将来負担比率(%)	224.6

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	62.7
修正医業収支金額(千円)	575,338

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	869,274			
1 経常収益	869,274			
(1) 医業収益	603,973			
入院収益	256,767			
外来収益	275,498			
診療収入計	532,265			
その他医業収益	71,708			
(うち他会計負担金)	28,635			
(2) 医業外収益	265,301			
(うち国・都道府県補助金)	3,184			
(うち他会計補助・負担金)	252,633			
(うち長期前受金戻入)	7,628			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	951,631			
2 経常費用	950,696			
(1) 医業費用	916,874			
職員給与費	682,334	113.0	54.5	74.7
材料費	77,079	12.8	24.1	18.8
(うち薬品費)	20,924	3.5	12.6	11.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	50,074	8.3	11.0	6.4
減価償却費	27,472	4.5	9.0	12.5
経費	125,252	20.7	23.3	38.3
(うち委託料)	56,659	9.4	10.8	15.7
研究研修費	4,698			
資産減耗費	39			
(2) 医業外費用	33,822			
(うち支払利息)	12,486	2.1	1.9	1.9
(3) 特別損失	935			
損益				
経常損益	-81,422			
純損益	-82,357			
累積欠損金	5,369,784			
経常収支比率	91.4		98.7	96.6
医業収支比率	65.9		89.5	68.6
他会計繰入金対経常収益比率	32.4		12.0	30.8
他会計繰入金対医業収益比率	46.6		14.0	45.9
他会計繰入金対総収益比率	32.4		12.3	30.5
実質収益対経常費用比率	61.9		86.8	66.9

備考：  
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	223,938,304
1 固定資産	196,850,515
(1) 有形固定資産	190,431,104
(2) 無形固定資産	1,282,910
(3) 投資その他の資産	5,136,501
2 流動資産	26,535,100
(1) 現金及び預金	6,019,945
(2) 未収金及び未収収益	19,257,852
(3) 貸倒引当金( )	38,676
(4) 貯蔵品	426,103
3 繰延資産	552,689
負債合計	167,494,798
1 固定負債	136,702,171
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	102,951,715
(2) その他の企業債	423,900
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	8,000,000
(6) 引当金	25,326,556
(7) リース債務	-
2 流動負債	24,402,879
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	12,125,221
(2) その他の企業債	237,700
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	1,000,000
(5) 引当金	2,486,695
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	8,151,495
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	6,389,748
(1) 長期前受金	6,978,689
(2) 長期前受金収益化累計額( )	588,941
資本合計	56,443,506
1 資本金	27,330,073
2 剰余金	29,113,433
(1) 資本金剰余金	74,258,213
(2) 利益剰余金	-45,144,780
負債・資本合計	223,938,304
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	272,298	281,268
資本勘定繰入	36,641	36,641
計	308,939	317,909

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	51.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> <b>( 27 年度 )</b>				都道府県名	岩手県
				市町村・組合名	
				病院名	久慈病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透I 訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	24,563 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救臨が感災		
診療科数	20	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	293	58.3	61.5	71.2
療養	43	60.0	61.3	64.4
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	-	-	-
計	340	57.9	60.8	69.6
平均在院日数（一般病床のみ）		13.1	14.9	14.9

設立団体の状況		
人口（人）	1,279,594	
決算規模（千円）	1,017,540,394	
標準財政規模（千円）	406,526,998	
財政力指数	0.34116	
経常収支比率（%）	97.4	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	20.5
	将来負担比率（%）	224.6

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	6,448,764			
1 経常収益	6,448,764			
(1) 医業収益	5,554,838			
入院収益	3,167,732			
外来収益	2,014,216			
診療収入計	5,181,948			
その他医業収益	372,890			
(うち他会計負担金)	231,786			
(2) 医業外収益	893,926			
(うち国・都道府県補助金)	155,113			
(うち他会計補助・負担金)	607,963			
(うち長期前受金戻入)	99,731			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	6,754,472			
2 経常費用	6,735,733			
(1) 医業費用	6,272,215			
職員給与費	3,536,327	63.7	54.5	55.3
材料費	1,359,596	24.5	24.1	24.2
(うち薬品費)	726,357	13.1	12.6	12.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	593,415	10.7	11.0	11.5
減価償却費	340,483	6.1	9.0	8.8
経費	988,717	17.8	23.3	21.7
(うち委託料)	348,660	6.3	10.8	10.3
研究研修費	28,287			
資産減耗費	18,805			
(2) 医業外費用	463,518			
(うち支払利息)	180,882	3.3	1.9	2.1
(3) 特別損失	18,739			
損益				
経常損益	-286,969			
純損益	-305,708			
累積欠損金	-			
経常収支比率	95.7		98.7	97.6
医業収支比率	88.6		89.5	90.4
他会計繰入金対経常収益比率	13.0		12.0	11.0
他会計繰入金対医業収益比率	15.1		14.0	12.6
他会計繰入金対総収益比率	13.0		12.3	11.4
実質収益対経常費用比率	83.3		86.8	86.9

備考：「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	223,938,304
1 固定資産	196,850,515
(1) 有形固定資産	190,431,104
(2) 無形固定資産	1,282,910
(3) 投資その他の資産	5,136,501
2 流動資産	26,535,100
(1) 現金及び預金	6,019,945
(2) 未収金及び未収収益	19,257,852
(3) 貸倒引当金（ ）	38,676
(4) 貯蔵品	426,103
3 繰延資産	552,689
負債合計	167,494,798
1 固定負債	136,702,171
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	102,951,715
(2) その他の企業債	423,900
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	8,000,000
(6) 引当金	25,326,556
(7) リース債務	-
2 流動負債	24,402,879
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	12,125,221
(2) その他の企業債	237,700
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	1,000,000
(5) 引当金	2,486,695
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	8,151,495
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	6,389,748
(1) 長期前受金	6,978,689
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	588,941
資本合計	56,443,506
1 資本金	27,330,073
2 剰余金	29,113,433
(1) 資本金剰余金	74,258,213
(2) 利益剰余金	-45,144,780
負債・資本合計	223,938,304
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	84.9
修正医業収支金額（千円）	5,323,052

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	748,555	839,749
資本勘定繰入	452,836	553,834
計	1,201,391	1,393,583

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	51.4
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：

- 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
- 設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> <b>( 27 年度 )</b>				都道府県名	岩手県
				市町村・組合名	
				病院名	江刺病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	10,529 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救 輪		
診療科数	14	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療  
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	130	65.3	67.7	68.3
療養	-	-	-	-
結核	15	-	0.5	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	145	58.5	60.8	61.2
平均在院日数（一般病床のみ）		17.5	17.9	17.9

設立団体の状況		
人口（人）	1,279,594	
決算規模（千円）	1,017,540,394	
標準財政規模（千円）	406,526,998	
財政力指数	0.34116	
経常収支比率（%）	97.4	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	20.5
	将来負担比率（%）	224.6

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	75.9
修正医業収支金額（千円）	1,550,882

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,039,292			
1 経常収益	2,039,292			
(1) 医業収益	1,583,487			
入院収益	920,354			
外来収益	599,666			
診療収入計	1,520,020			
その他医業収益	63,467			
(うち他会計負担金)	32,605			
(2) 医業外収益	455,805			
(うち国・都道府県補助金)	5,887			
(うち他会計補助・負担金)	434,856			
(うち長期前受金戻入)	7,733			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,138,347			
2 経常費用	2,134,069			
(1) 医業費用	2,044,647			
職員給与費	1,314,350	83.0	54.5	58.9
材料費	334,976	21.2	24.1	18.0
(うち薬品費)	164,889	10.4	12.6	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	154,043	9.7	11.0	7.4
減価償却費	107,735	6.8	9.0	9.6
経費	277,865	17.5	23.3	30.8
(うち委託料)	119,924	7.6	10.8	12.1
研究研修費	8,542			
資産減耗費	1,179			
(2) 医業外費用	89,422			
(うち支払利息)	14,448	0.9	1.9	2.0
(3) 特別損失	4,278			
損益				
経常損益	-94,777			
純損益	-99,055			
累積欠損金	6,111,110			
経常収支比率	95.6		98.7	98.1
医業収支比率	77.4		89.5	84.8
他会計繰入金対経常収益比率	22.9		12.0	15.1
他会計繰入金対医業収益比率	29.5		14.0	18.6
他会計繰入金対総収益比率	22.9		12.3	15.7
実質収益対経常費用比率	73.7		86.8	83.3

備考：  
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	223,938,304
1 固定資産	196,850,515
(1) 有形固定資産	190,431,104
(2) 無形固定資産	1,282,910
(3) 投資その他の資産	5,136,501
2 流動資産	26,535,100
(1) 現金及び預金	6,019,945
(2) 未収金及び未収収益	19,257,852
(3) 貸倒引当金（ ）	38,676
(4) 貯蔵品	426,103
3 繰延資産	552,689
負債合計	167,494,798
1 固定負債	136,702,171
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	102,951,715
(2) その他の企業債	423,900
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	8,000,000
(6) 引当金	25,326,556
(7) リース債務	-
2 流動負債	24,402,879
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	12,125,221
(2) その他の企業債	237,700
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	1,000,000
(5) 引当金	2,486,695
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	8,151,495
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	6,389,748
(1) 長期前受金	6,978,689
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	588,941
資本合計	56,443,506
1 資本金	27,330,073
2 剰余金	29,113,433
(1) 資本金剰余金	74,258,213
(2) 利益剰余金	-45,144,780
負債・資本合計	223,938,304
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	479,792	467,461
資本勘定繰入	60,047	60,047
計	539,839	527,508

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	51.4
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> <b>(27年度)</b>				都道府県名	岩手県
				市町村・組合名	
				病院名	千厩病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	12,740 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救感輪		
診療科数	14	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	184	61.2	61.7	60.1
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	-	-	-
計	188	59.9	60.4	58.9
平均在院日数(一般病床のみ)		22.8	20.3	20.3

設立団体の状況		
人口(人)	1,279,594	
決算規模(千円)	1,017,540,394	
標準財政規模(千円)	406,526,998	
財政力指数	0.34116	
経常収支比率(%)	97.4	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	20.5
	将来負担比率(%)	224.6

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	76.3
修正医業収支金額(千円)	2,052,507

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,448,267			
1 経常収益	2,448,267			
(1) 医業収益	2,123,747			
入院収益	1,253,870			
外来収益	751,800			
診療収入計	2,005,670			
その他医業収益	118,077			
(うち他会計負担金)	71,240			
(2) 医業外収益	324,520			
(うち国・都道府県補助金)	14,126			
(うち他会計補助・負担金)	293,874			
(うち長期前受金戻入)	8,245			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,893,004			
2 経常費用	2,885,931			
(1) 医業費用	2,689,308			
職員給与費	1,809,149	85.2	54.5	58.9
材料費	372,479	17.5	24.1	18.0
(うち薬品費)	142,112	6.7	12.6	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	204,678	9.6	11.0	7.4
減価償却費	114,270	5.4	9.0	9.6
経費	376,773	17.7	23.3	30.8
(うち委託料)	120,133	5.7	10.8	12.1
研究研修費	9,827			
資産減耗費	6,810			
(2) 医業外費用	196,623			
(うち支払利息)	100,277	4.7	1.9	2.0
(3) 特別損失	7,073			
損益				
経常損益	-437,664			
純損益	-444,737			
累積欠損金	2,781,970			
経常収支比率	84.8		98.7	98.1
医業収支比率	79.0		89.5	84.8
他会計繰入金対経常収益比率	14.9		12.0	15.1
他会計繰入金対医業収益比率	17.2		14.0	18.6
他会計繰入金対総収益比率	14.9		12.3	15.7
実質収益対経常費用比率	72.2		86.8	83.3

備考：  
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	223,938,304
1 固定資産	196,850,515
(1) 有形固定資産	190,431,104
(2) 無形固定資産	1,282,910
(3) 投資その他の資産	5,136,501
2 流動資産	26,535,100
(1) 現金及び預金	6,019,945
(2) 未収金及び未収収益	19,257,852
(3) 貸倒引当金( )	38,676
(4) 貯蔵品	426,103
3 繰延資産	552,689
負債合計	167,494,798
1 固定負債	136,702,171
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	102,951,715
(2) その他の企業債	423,900
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	8,000,000
(6) 引当金	25,326,556
(7) リース債務	-
2 流動負債	24,402,879
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	12,125,221
(2) その他の企業債	237,700
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	1,000,000
(5) 引当金	2,486,695
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	8,151,495
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	6,389,748
(1) 長期前受金	6,978,689
(2) 長期前受金収益化累計額( )	588,941
資本合計	56,443,506
1 資本金	27,330,073
2 剰余金	29,113,433
(1) 資本剰余金	74,258,213
(2) 利益剰余金	-45,144,780
負債・資本合計	223,938,304
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	340,525	365,114
資本勘定繰入	200,953	200,953
計	541,478	566,067

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	51.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> <b>( 27 年度 )</b>				都道府県名	岩手県
				市町村・組合名	
				病院名	中部病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透未訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	32,836 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救臨が 災地 輪		
診療科数	25	看護配置	7 : 1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療  
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	414	82.7	85.1	84.7
療養	-	-	-	-
結核	20	11.0	7.2	8.9
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	434	79.4	81.5	81.2
平均在院日数（一般病床のみ）		10.4	10.4	10.4

設立団体の状況		
人口（人）	1,279,594	
決算規模（千円）	1,017,540,394	
標準財政規模（千円）	406,526,998	
財政力指数	0.34116	
経常収支比率（%）	97.4	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	20.5
	将来負担比率（%）	224.6

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	12,380,622			
1 経常収益	12,380,622			
(1) 医業収益	11,208,782			
入院収益	7,417,056			
外来収益	3,113,536			
診療収入計	10,530,592			
その他医業収益	678,190			
(うち他会計負担金)	259,673			
(2) 医業外収益	1,171,840			
(うち国・都道府県補助金)	56,581			
(うち他会計補助・負担金)	1,038,757			
(うち長期前受金戻入)	31,068			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	11,978,497			
2 経常費用	11,521,192			
(1) 医業費用	10,723,127			
職員給与費	5,799,833	51.7	54.5	53.1
材料費	3,232,230	28.8	24.1	25.1
(うち薬品費)	1,762,919	15.7	12.6	12.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,396,727	12.5	11.0	11.8
減価償却費	339,349	3.0	9.0	8.8
経費	1,273,787	11.4	23.3	21.3
(うち委託料)	475,992	4.2	10.8	8.7
研究研修費	44,309			
資産減耗費	33,619			
(2) 医業外費用	798,065			
(うち支払利息)	298,247	2.7	1.9	1.8
(3) 特別損失	457,305			
損益				
経常損益	859,430			
純損益	402,125			
累積欠損金	3,750,519			
経常収支比率	107.5		98.7	98.7
医業収支比率	104.5		89.5	91.8
他会計繰入金対経常収益比率	10.5		12.0	10.4
他会計繰入金対医業収益比率	11.6		14.0	11.8
他会計繰入金対総収益比率	10.5		12.3	10.5
実質収益対経常費用比率	96.2		86.8	88.4

備考：  
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	223,938,304
1 固定資産	196,850,515
(1) 有形固定資産	190,431,104
(2) 無形固定資産	1,282,910
(3) 投資その他の資産	5,136,501
2 流動資産	26,535,100
(1) 現金及び預金	6,019,945
(2) 未収金及び未収収益	19,257,852
(3) 貸倒引当金（ ）	38,676
(4) 貯蔵品	426,103
3 繰延資産	552,689
負債合計	167,494,798
1 固定負債	136,702,171
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	102,951,715
(2) その他の企業債	423,900
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	8,000,000
(6) 引当金	25,326,556
(7) リース債務	-
2 流動負債	24,402,879
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	12,125,221
(2) その他の企業債	237,700
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	1,000,000
(5) 引当金	2,486,695
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	8,151,495
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	6,389,748
(1) 長期前受金	6,978,689
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	588,941
資本合計	56,443,506
1 資本金	27,330,073
2 剰余金	29,113,433
(1) 資本剰余金	74,258,213
(2) 利益剰余金	-45,144,780
負債・資本合計	223,938,304
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	102.1
修正医業収支金額（千円）	10,949,109

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,181,109	1,298,430
資本勘定繰入	533,423	533,423
計	1,714,532	1,831,853

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	51.4
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> <b>(27年度)</b>				都道府県名	岩手県
				市町村・組合名	
				病院名	二戸病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	24,563 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救臨が災輪		
診療科数	18	看護配置	7:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	290	58.1	58.7	62.2
療養	-	-	-	-
結核	10	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	300	56.3	56.9	60.3
平均在院日数(一般病床のみ)		12.5	14.1	14.1

設立団体の状況		
人口(人)	1,279,594	
決算規模(千円)	1,017,540,394	
標準財政規模(千円)	406,526,998	
財政力指数	0.34116	
経常収支比率(%)	97.4	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	20.5
	将来負担比率(%)	224.6

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	82.5
修正医業収支金額(千円)	4,580,427

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	5,486,635			
1 経常収益	5,486,635			
(1) 医業収益	4,784,532			
入院収益	2,892,969			
外来収益	1,360,795			
診療収入計	4,253,764			
その他医業収益	530,768			
(うち他会計負担金)	204,105			
(2) 医業外収益	702,103			
(うち国・都道府県補助金)	55,190			
(うち他会計補助・負担金)	574,266			
(うち長期前受金戻入)	43,969			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	5,988,074			
2 経常費用	5,970,387			
(1) 医業費用	5,550,080			
職員給与費	3,383,845	70.7	54.5	55.3
材料費	1,038,853	21.7	24.1	24.2
(うち薬品費)	438,080	9.2	12.6	12.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	564,000	11.8	11.0	11.5
減価償却費	273,231	5.7	9.0	8.8
経費	815,566	17.0	23.3	21.7
(うち委託料)	310,614	6.5	10.8	10.3
研究研修費	25,630			
資産減耗費	12,955			
(2) 医業外費用	420,307			
(うち支払利息)	189,861	4.0	1.9	2.1
(3) 特別損失	17,687			
損益				
経常損益	-483,752			
純損益	-501,439			
累積欠損金	3,862,003			
経常収支比率	91.9		98.7	97.6
医業収支比率	86.2		89.5	90.4
他会計繰入金対経常収益比率	14.2		12.0	11.0
他会計繰入金対医業収益比率	16.3		14.0	12.6
他会計繰入金対総収益比率	14.2		12.3	11.4
実質収益対経常費用比率	78.9		86.8	86.9

備考：  
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	223,938,304
1 固定資産	196,850,515
(1) 有形固定資産	190,431,104
(2) 無形固定資産	1,282,910
(3) 投資その他の資産	5,136,501
2 流動資産	26,535,100
(1) 現金及び預金	6,019,945
(2) 未収金及び未収収益	19,257,852
(3) 貸倒引当金( )	38,676
(4) 貯蔵品	426,103
3 繰延資産	552,689
負債合計	167,494,798
1 固定負債	136,702,171
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	102,951,715
(2) その他の企業債	423,900
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	8,000,000
(6) 引当金	25,326,556
(7) リース債務	-
2 流動負債	24,402,879
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	12,125,221
(2) その他の企業債	237,700
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	1,000,000
(5) 引当金	2,486,695
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	8,151,495
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	6,389,748
(1) 長期前受金	6,978,689
(2) 長期前受金収益化累計額( )	588,941
資本合計	56,443,506
1 資本金	27,330,073
2 剰余金	29,113,433
(1) 資本金剰余金	74,258,213
(2) 利益剰余金	-45,144,780
負債・資本合計	223,938,304
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	653,972	778,371
資本勘定繰入	447,922	447,922
計	1,101,894	1,226,293

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	51.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。



<b>病院事業決算状況</b> <b>( 27 年度 )</b>				都道府県名	岩手県
				市町村・組合名	
				病院名	一戸病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	20,774 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救 感		
診療科数	12	看護配置	10 : 1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療  
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	48	64.3	65.0	68.1
療養	47	57.1	57.6	45.2
結核	-	-	-	-
精神	225	72.3	75.8	81.0
感染症	4	-	-	-
計	324	68.0	70.6	72.9
平均在院日数（一般病床のみ）		17.8	16.6	16.6

設立団体の状況		
人口（人）	1,279,594	
決算規模（千円）	1,017,540,394	
標準財政規模（千円）	406,526,998	
財政力指数	0.34116	
経常収支比率（%）	97.4	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	20.5
	将来負担比率（%）	224.6

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	61.8
修正医業収支金額（千円）	1,693,886

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,570,479			
1 経常収益	2,570,479			
(1) 医業収益	1,739,752			
入院収益	1,267,929			
外来収益	378,613			
診療収入計	1,646,542			
その他医業収益	93,210			
(うち他会計負担金)	45,866			
(2) 医業外収益	830,727			
(うち国・都道府県補助金)	6,164			
(うち他会計補助・負担金)	799,125			
(うち長期前受金戻入)	3,187			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,976,519			
2 経常費用	2,967,014			
(1) 医業費用	2,740,668			
職員給与費	1,926,212	110.7	54.5	55.3
材料費	160,707	9.2	24.1	24.2
(うち薬品費)	107,083	6.2	12.6	12.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	53,577	3.1	11.0	11.5
減価償却費	106,681	6.1	9.0	8.8
経費	532,794	30.6	23.3	21.7
(うち委託料)	275,274	15.8	10.8	10.3
研究研修費	10,904			
資産減耗費	3,370			
(2) 医業外費用	226,346			
(うち支払利息)	111,561	6.4	1.9	2.1
(3) 特別損失	9,505			
損益				
経常損益	-396,535			
純損益	-406,040			
累積欠損金	15,414,143			
経常収支比率	86.6		98.7	97.6
医業収支比率	63.5		89.5	90.4
他会計繰入金対経常収益比率	32.9		12.0	11.0
他会計繰入金対医業収益比率	48.6		14.0	12.6
他会計繰入金対総収益比率	32.9		12.3	11.4
実質収益対経常費用比率	58.2		86.8	86.9

備考：  
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	223,938,304
1 固定資産	196,850,515
(1) 有形固定資産	190,431,104
(2) 無形固定資産	1,282,910
(3) 投資その他の資産	5,136,501
2 流動資産	26,535,100
(1) 現金及び預金	6,019,945
(2) 未収金及び未収収益	19,257,852
(3) 貸倒引当金（ ）	38,676
(4) 貯蔵品	426,103
3 繰延資産	552,689
負債合計	167,494,798
1 固定負債	136,702,171
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	102,951,715
(2) その他の企業債	423,900
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	8,000,000
(6) 引当金	25,326,556
(7) リース債務	-
2 流動負債	24,402,879
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	12,125,221
(2) その他の企業債	237,700
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	1,000,000
(5) 引当金	2,486,695
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	8,151,495
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	6,389,748
(1) 長期前受金	6,978,689
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	588,941
資本合計	56,443,506
1 資本金	27,330,073
2 剰余金	29,113,433
(1) 資本金剰余金	74,258,213
(2) 利益剰余金	-45,144,780
負債・資本合計	223,938,304
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	834,352	844,991
資本勘定繰入	222,065	222,065
計	1,056,417	1,067,056

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	51.4
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。



<b>病院事業決算状況</b> <b>( 27 年度 )</b>				都道府県名	岩手県
				市町村・組合名	
				病院名	大槌病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	6,642 m <sup>2</sup>	指定病院の状況			
診療科数	8	看護配置	否		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療  
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	119	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	2	-	-	-
計	121	-	-	-
平均在院日数（一般病床のみ）				
		-	-	-

設立団体の状況		
人口（人）	1,279,594	
決算規模（千円）	1,017,540,394	
標準財政規模（千円）	406,526,998	
財政力指数	0.34116	
経常収支比率（%）	97.4	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	20.5
	将来負担比率（%）	224.6

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	37.3
修正医業収支金額（千円）	162,634

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	386,935			
1 経常収益	386,935			
(1) 医業収益	165,768			
入院収益	-			
外来収益	158,115			
診療収入計	158,115			
その他医業収益	7,653			
(うち他会計負担金)	3,134			
(2) 医業外収益	221,167			
(うち国・都道府県補助金)	42,698			
(うち他会計補助・負担金)	174,945			
(うち長期前受金戻入)	2,853			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	492,142			
2 経常費用	487,317			
(1) 医業費用	436,250			
職員給与費	307,084	185.2	54.5	58.9
材料費	42,893	25.9	24.1	18.0
(うち薬品費)	9,955	6.0	12.6	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	32,938	19.9	11.0	7.4
減価償却費	6,920	4.2	9.0	9.6
経費	76,585	46.2	23.3	30.8
(うち委託料)	25,942	15.6	10.8	12.1
研究研修費	2,727			
資産減耗費	41			
(2) 医業外費用	51,067			
(うち支払利息)	27,082	16.3	1.9	2.0
(3) 特別損失	4,825			
損益				
経常損益	-100,382			
純損益	-105,207			
累積欠損金	3,788,014			
経常収支比率	79.4		98.7	98.1
医業収支比率	38.0		89.5	84.8
他会計繰入金対経常収益比率	46.0		12.0	15.1
他会計繰入金対医業収益比率	107.4		14.0	18.6
他会計繰入金対総収益比率	46.0		12.3	15.7
実質収益対経常費用比率	42.9		86.8	83.3

備考：  
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	223,938,304
1 固定資産	196,850,515
(1) 有形固定資産	190,431,104
(2) 無形固定資産	1,282,910
(3) 投資その他の資産	5,136,501
2 流動資産	26,535,100
(1) 現金及び預金	6,019,945
(2) 未収金及び未収収益	19,257,852
(3) 貸倒引当金（ ）	38,676
(4) 貯蔵品	426,103
3 繰延資産	552,689
負債合計	167,494,798
1 固定負債	136,702,171
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	102,951,715
(2) その他の企業債	423,900
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	8,000,000
(6) 引当金	25,326,556
(7) リース債務	-
2 流動負債	24,402,879
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	12,125,221
(2) その他の企業債	237,700
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	1,000,000
(5) 引当金	2,486,695
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	8,151,495
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	6,389,748
(1) 長期前受金	6,978,689
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	588,941
資本合計	56,443,506
1 資本金	27,330,073
2 剰余金	29,113,433
(1) 資本金剰余金	74,258,213
(2) 利益剰余金	-45,144,780
負債・資本合計	223,938,304
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	165,587	178,079
資本勘定繰入	64,494	64,494
計	230,081	242,573

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	51.4
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)		都道府県名	岩手県
		市町村・組合名	
		病院名	山田病院
施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	4,156 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	
診療科数	7	看護配置	否
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	60	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	60	-	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)				
		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	1,279,594	
決算規模(千円)	1,017,540,394	
標準財政規模(千円)	406,526,998	
財政力指数	0.34116	
経常収支比率(%)	97.4	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	20.5
	将来負担比率(%)	224.6

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	53.2
修正医業収支金額(千円)	178,053

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	327,731			
1 経常収益	327,731			
(1) 医業収益	187,578			
入院収益	-			
外来収益	172,118			
診療収入計	172,118			
その他医業収益	15,460			
(うち他会計負担金)	9,525			
(2) 医業外収益	140,153			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	136,516			
(うち長期前受金戻入)	1,714			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	369,057			
2 経常費用	368,648			
(1) 医業費用	334,991			
職員給与費	263,035	140.2	54.5	66.5
材料費	9,300	5.0	24.1	18.1
(うち薬品費)	1,841	1.0	12.6	11.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	7,459	4.0	11.0	5.6
減価償却費	8,459	4.5	9.0	11.3
経費	52,120	27.8	23.3	30.5
(うち委託料)	23,817	12.7	10.8	11.7
研究研修費	2,058			
資産減耗費	19			
(2) 医業外費用	33,657			
(うち支払利息)	27,688	14.8	1.9	2.4
(3) 特別損失	409			
損益				
経常損益	-40,917			
純損益	-41,326			
累積欠損金	3,662,182			
経常収支比率	88.9		98.7	97.7
医業収支比率	56.0		89.5	78.7
他会計繰入金対経常収益比率	44.6		12.0	21.6
他会計繰入金対医業収益比率	77.9		14.0	28.7
他会計繰入金対総収益比率	44.6		12.3	22.0
実質収益対経常費用比率	49.3		86.8	76.6

備考：  
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	223,938,304
1 固定資産	196,850,515
(1) 有形固定資産	190,431,104
(2) 無形固定資産	1,282,910
(3) 投資その他の資産	5,136,501
2 流動資産	26,535,100
(1) 現金及び預金	6,019,945
(2) 未収金及び未収収益	19,257,852
(3) 貸倒引当金( )	38,676
(4) 貯蔵品	426,103
3 繰延資産	552,689
負債合計	167,494,798
1 固定負債	136,702,171
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	102,951,715
(2) その他の企業債	423,900
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	8,000,000
(6) 引当金	25,326,556
(7) リース債務	-
2 流動負債	24,402,879
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	12,125,221
(2) その他の企業債	237,700
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	1,000,000
(5) 引当金	2,486,695
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	8,151,495
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	6,389,748
(1) 長期前受金	6,978,689
(2) 長期前受金収益化累計額( )	588,941
資本合計	56,443,506
1 資本金	27,330,073
2 剰余金	29,113,433
(1) 資本金剰余金	74,258,213
(2) 利益剰余金	-45,144,780
負債・資本合計	223,938,304
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	142,627	146,041
資本勘定繰入	47,274	47,274
計	189,901	193,315

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	51.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> <b>(27年度)</b>				都道府県名	岩手県
				市町村・組合名	
				病院名	軽米病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド	訓	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	6,521 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救	輪	
診療科数	5	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	60	71.5	79.8	84.6
療養	45	62.0	66.2	74.7
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	105	67.4	74.0	80.3
平均在院日数(一般病床のみ)		16.2	19.5	19.5

設立団体の状況		
人口(人)	1,279,594	
決算規模(千円)	1,017,540,394	
標準財政規模(千円)	406,526,998	
財政力指数	0.34116	
経常収支比率(%)	97.4	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	20.5
	将来負担比率(%)	224.6

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	72.6
修正医業収支金額(千円)	820,514

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,084,777			
1 経常収益	1,084,777			
(1) 医業収益	856,995			
入院収益	574,631			
外来収益	205,688			
診療収入計	780,319			
その他医業収益	76,676			
(うち他会計負担金)	36,481			
(2) 医業外収益	227,782			
(うち国・都道府県補助金)	5,940			
(うち他会計補助・負担金)	213,823			
(うち長期前受金戻入)	2,619			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,174,598			
2 経常費用	1,172,733			
(1) 医業費用	1,129,919			
職員給与費	775,270	90.5	54.5	58.9
材料費	111,912	13.1	24.1	18.0
(うち薬品費)	41,532	4.8	12.6	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	53,971	6.3	11.0	7.4
減価償却費	50,574	5.9	9.0	9.6
経費	184,945	21.6	23.3	30.8
(うち委託料)	97,396	11.4	10.8	12.1
研究研修費	6,116			
資産減耗費	1,102			
(2) 医業外費用	42,814			
(うち支払利息)	4,591	0.5	1.9	2.0
(3) 特別損失	1,865			
損益				
経常損益	-87,956			
純損益	-89,821			
累積欠損金	87,958			
経常収支比率	92.5		98.7	98.1
医業収支比率	75.8		89.5	84.8
他会計繰入金対経常収益比率	23.1		12.0	15.1
他会計繰入金対医業収益比率	29.2		14.0	18.6
他会計繰入金対総収益比率	23.1		12.3	15.7
実質収益対経常費用比率	71.2		86.8	83.3

備考：  
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	223,938,304
1 固定資産	196,850,515
(1) 有形固定資産	190,431,104
(2) 無形固定資産	1,282,910
(3) 投資その他の資産	5,136,501
2 流動資産	26,535,100
(1) 現金及び預金	6,019,945
(2) 未収金及び未収収益	19,257,852
(3) 貸倒引当金( )	38,676
(4) 貯蔵品	426,103
3 繰延資産	552,689
負債合計	167,494,798
1 固定負債	136,702,171
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	102,951,715
(2) その他の企業債	423,900
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	8,000,000
(6) 引当金	25,326,556
(7) リース債務	-
2 流動負債	24,402,879
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	12,125,221
(2) その他の企業債	237,700
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	1,000,000
(5) 引当金	2,486,695
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	8,151,495
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	6,389,748
(1) 長期前受金	6,978,689
(2) 長期前受金収益化累計額( )	588,941
資本合計	56,443,506
1 資本金	27,330,073
2 剰余金	29,113,433
(1) 資本剰余金	74,258,213
(2) 利益剰余金	-45,144,780
負債・資本合計	223,938,304
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	242,159	250,304
資本勘定繰入	48,670	48,670
計	290,829	298,974

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	51.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> <b>( 27 年度 )</b>		都道府県名	岩手県
		市町村・組合名	
		病院名	大東病院
施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	5,594 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	
診療科数	5	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療  
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	40	29.7	25.6	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	40	29.7	25.6	-
平均在院日数（一般病床のみ）		18.4	19.6	-

設立団体の状況		
人口（人）	1,279,594	
決算規模（千円）	1,017,540,394	
標準財政規模（千円）	406,526,998	
財政力指数	0.34116	
経常収支比率（%）	97.4	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	20.5
	将来負担比率（%）	224.6

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	27.1
修正医業収支金額（千円）	180,715

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	458,100			
1 経常収益	458,100			
(1) 医業収益	182,274			
入院収益	99,102			
外来収益	71,800			
診療収入計	170,902			
その他医業収益	11,372			
(うち他会計負担金)	1,559			
(2) 医業外収益	275,826			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	269,425			
(うち長期前受金戻入)	5,155			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	698,618			
2 経常費用	696,222			
(1) 医業費用	666,683			
職員給与費	490,314	269.0	54.5	74.7
材料費	21,602	11.9	24.1	18.8
(うち薬品費)	7,345	4.0	12.6	11.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	14,257	7.8	11.0	6.4
減価償却費	41,256	22.6	9.0	12.5
経費	110,210	60.5	23.3	38.3
(うち委託料)	53,268	29.2	10.8	15.7
研究研修費	3,009			
資産減耗費	292			
(2) 医業外費用	29,539			
(うち支払利息)	7,206	4.0	1.9	1.9
(3) 特別損失	2,396			
損益				
経常損益	-238,122			
純損益	-240,518			
累積欠損金	4,140,002			
経常収支比率	65.8		98.7	96.6
医業収支比率	27.3		89.5	68.6
他会計繰入金対経常収益比率	59.2		12.0	30.8
他会計繰入金対医業収益比率	148.7		14.0	45.9
他会計繰入金対総収益比率	59.2		12.3	30.5
実質収益対経常費用比率	26.9		86.8	66.9

備考：  
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	223,938,304
1 固定資産	196,850,515
(1) 有形固定資産	190,431,104
(2) 無形固定資産	1,282,910
(3) 投資その他の資産	5,136,501
2 流動資産	26,535,100
(1) 現金及び預金	6,019,945
(2) 未収金及び未収収益	19,257,852
(3) 貸倒引当金（ ）	38,676
(4) 貯蔵品	426,103
3 繰延資産	552,689
負債合計	167,494,798
1 固定負債	136,702,171
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	102,951,715
(2) その他の企業債	423,900
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	8,000,000
(6) 引当金	25,326,556
(7) リース債務	-
2 流動負債	24,402,879
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	12,125,221
(2) その他の企業債	237,700
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	1,000,000
(5) 引当金	2,486,695
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	8,151,495
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	6,389,748
(1) 長期前受金	6,978,689
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	588,941
資本合計	56,443,506
1 資本金	27,330,073
2 剰余金	29,113,433
(1) 資本剰余金	74,258,213
(2) 利益剰余金	-45,144,780
負債・資本合計	223,938,304
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	266,597	270,984
資本勘定繰入	32,345	32,345
計	298,942	303,329

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	51.4
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> <b>( 27 年度 )</b>				都道府県名	岩手県
				市町村・組合名	
				病院名	東和病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	4,154 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救		
診療科数	4	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療  
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	68	82.8	84.5	90.2
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	68	82.8	84.5	90.2
平均在院日数（一般病床のみ）		20.1	22.7	22.7

設立団体の状況		
人口（人）	1,279,594	
決算規模（千円）	1,017,540,394	
標準財政規模（千円）	406,526,998	
財政力指数	0.34116	
経常収支比率（%）	97.4	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	20.5
	将来負担比率（%）	224.6

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	88.2
修正医業収支金額（千円）	800,028

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	922,955			
1 経常収益	922,955			
(1) 医業収益	828,106			
入院収益	511,379			
外来収益	260,017			
診療収入計	771,396			
その他医業収益	56,710			
(うち他会計負担金)	28,078			
(2) 医業外収益	94,849			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	85,119			
(うち長期前受金戻入)	640			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	976,119			
2 経常費用	973,942			
(1) 医業費用	907,451			
職員給与費	626,133	75.6	54.5	66.5
材料費	131,133	15.8	24.1	18.1
(うち薬品費)	74,376	9.0	12.6	11.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	56,743	6.9	11.0	5.6
減価償却費	26,846	3.2	9.0	11.3
経費	120,037	14.5	23.3	30.5
(うち委託料)	54,032	6.5	10.8	11.7
研究研修費	2,935			
資産減耗費	367			
(2) 医業外費用	66,491			
(うち支払利息)	33,741	4.1	1.9	2.4
(3) 特別損失	2,177			
損益				
経常損益	-50,987			
純損益	-53,164			
累積欠損金	-			
経常収支比率	94.8		98.7	97.7
医業収支比率	91.3		89.5	78.7
他会計繰入金対経常収益比率	12.3		12.0	21.6
他会計繰入金対医業収益比率	13.7		14.0	28.7
他会計繰入金対総収益比率	12.3		12.3	22.0
実質収益対経常費用比率	83.1		86.8	76.6

備考：  
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	223,938,304
1 固定資産	196,850,515
(1) 有形固定資産	190,431,104
(2) 無形固定資産	1,282,910
(3) 投資その他の資産	5,136,501
2 流動資産	26,535,100
(1) 現金及び預金	6,019,945
(2) 未収金及び未収収益	19,257,852
(3) 貸倒引当金（ ）	38,676
(4) 貯蔵品	426,103
3 繰延資産	552,689
負債合計	167,494,798
1 固定負債	136,702,171
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	102,951,715
(2) その他の企業債	423,900
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	8,000,000
(6) 引当金	25,326,556
(7) リース債務	-
2 流動負債	24,402,879
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	12,125,221
(2) その他の企業債	237,700
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	1,000,000
(5) 引当金	2,486,695
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	8,151,495
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	6,389,748
(1) 長期前受金	6,978,689
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	588,941
資本合計	56,443,506
1 資本金	27,330,073
2 剰余金	29,113,433
(1) 資本剰余金	74,258,213
(2) 利益剰余金	-45,144,780
負債・資本合計	223,938,304
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	83,128	113,197
資本勘定繰入	56,451	56,451
計	139,579	169,648

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	51.4
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)		都道府県名	岩手県
		市町村・組合名	
		病院名	南光病院
施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	
病院区分	精神科病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	20,691 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	
診療科数	3	看護配置	15:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	382	61.7	67.8	68.9
感染症	-	-	-	-
計	382	61.7	67.8	68.9
平均在院日数(一般病床のみ)				
		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	1,279,594	
決算規模(千円)	1,017,540,394	
標準財政規模(千円)	406,526,998	
財政力指数	0.34116	
経常収支比率(%)	97.4	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	20.5
	将来負担比率(%)	224.6

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	60.6
修正医業収支金額(千円)	1,590,120

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,734,095			
1 経常収益	2,734,095			
(1) 医業収益	1,603,714			
入院収益	1,269,453			
外来収益	283,919			
診療収入計	1,553,372			
その他医業収益	50,342			
(うち他会計負担金)	13,594			
(2) 医業外収益	1,130,381			
(うち国・都道府県補助金)	51			
(うち他会計補助・負担金)	1,101,659			
(うち長期前受金戻入)	2,849			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,915,135			
2 経常費用	2,904,545			
(1) 医業費用	2,624,544			
職員給与費	1,975,764	123.2	54.5	92.3
材料費	201,222	12.5	24.1	9.4
(うち薬品費)	114,231	7.1	12.6	6.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	19,459	1.2	11.0	1.1
減価償却費	115,792	7.2	9.0	12.2
経費	321,091	20.0	23.3	32.5
(うち委託料)	152,213	9.5	10.8	15.4
研究研修費	10,505			
資産減耗費	170			
(2) 医業外費用	280,001			
(うち支払利息)	179,699	11.2	1.9	3.8
(3) 特別損失	10,590			
損益				
経常損益	-170,450			
純損益	-181,040			
累積欠損金	3,781,232			
経常収支比率	94.1		98.7	99.9
医業収支比率	61.1		89.5	68.0
他会計繰入金対経常収益比率	40.8		12.0	32.5
他会計繰入金対医業収益比率	69.5		14.0	50.1
他会計繰入金対総収益比率	40.8		12.3	32.2
実質収益対経常費用比率	55.7		86.8	67.4

備考：  
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	223,938,304
1 固定資産	196,850,515
(1) 有形固定資産	190,431,104
(2) 無形固定資産	1,282,910
(3) 投資その他の資産	5,136,501
2 流動資産	26,535,100
(1) 現金及び預金	6,019,945
(2) 未収金及び未収収益	19,257,852
(3) 貸倒引当金( )	38,676
(4) 貯蔵品	426,103
3 繰延資産	552,689
負債合計	167,494,798
1 固定負債	136,702,171
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	102,951,715
(2) その他の企業債	423,900
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	8,000,000
(6) 引当金	25,326,556
(7) リース債務	-
2 流動負債	24,402,879
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	12,125,221
(2) その他の企業債	237,700
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	1,000,000
(5) 引当金	2,486,695
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	8,151,495
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	6,389,748
(1) 長期前受金	6,978,689
(2) 長期前受金収益化累計額( )	588,941
資本合計	56,443,506
1 資本金	27,330,073
2 剰余金	29,113,433
(1) 資本金剰余金	74,258,213
(2) 利益剰余金	-45,144,780
負債・資本合計	223,938,304
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,204,931	1,115,253
資本勘定繰入	241,685	241,685
計	1,446,616	1,356,938

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	51.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。



<b>病院事業決算状況</b> (27年度)	都道府県名	岩手県
	市町村・組合名	盛岡市
	病院名	盛岡市立病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	19,668 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救臨感 輪
診療科数	13	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	180	78.6	78.6	80.3
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	80	49.7	47.4	47.5
感染症	8	-	-	-
計	268	67.7	66.9	68.1
平均在院日数(一般病床のみ)		17.3	17.0	17.8

設立団体の状況		
人口(人)	297,631	
決算規模(千円)	112,572,210	
標準財政規模(千円)	64,272,557	
財政力指数	0.72	
経常収支比率(%)	94.6	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	10.4
	将来負担比率(%)	73.0

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	90.6
修正医業収支金額(千円)	3,244,067

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,995,654			
1 経常収益	3,994,748			
(1) 医業収益	3,320,331			
入院収益	2,332,952			
外来収益	738,402			
診療収入計	3,071,354			
その他医業収益	248,977			
(うち他会計負担金)	76,264			
(2) 医業外収益	674,417			
(うち国・都道府県補助金)	20,617			
(うち他会計補助・負担金)	382,342			
(うち長期前受金戻入)	251,816			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	906			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	3,833,346			
2 経常費用	3,823,369			
(1) 医業費用	3,580,666			
職員給与費	1,977,877	59.6	54.5	57.6
材料費	630,419	19.0	24.1	20.9
(うち薬品費)	308,272	9.3	12.6	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	322,147	9.7	11.0	9.8
減価償却費	214,820	6.5	9.0	9.3
経費	737,250	22.2	23.3	27.2
(うち委託料)	473,882	14.3	10.8	11.2
研究研修費	9,635			
資産減耗費	10,665			
(2) 医業外費用	242,703			
(うち支払利息)	124,036	3.7	1.9	2.1
(3) 特別損失	9,977			
損益				
経常損益	171,379			
純損益	162,308			
累積欠損金	7,345,582			
経常収支比率	104.5		98.7	96.6
医業収支比率	92.7		89.5	86.2
他会計繰入金対経常収益比率	11.5		12.0	13.2
他会計繰入金対医業収益比率	13.8		14.0	15.7
他会計繰入金対総収益比率	11.5		12.3	13.9
実質収益対経常費用比率	92.5		86.8	83.9

備考：  
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	5,785,515
1 固定資産	5,176,948
(1) 有形固定資産	5,175,567
(2) 無形固定資産	157
(3) 投資その他の資産	1,224
2 流動資産	608,567
(1) 現金及び預金	2,352
(2) 未収金及び未収収益	583,698
(3) 貸倒引当金( )	3,345
(4) 貯蔵品	25,862
3 繰延資産	-
負債合計	10,192,091
1 固定負債	8,680,740
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	5,266,677
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	2,278,962
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,135,101
(7) リース債務	-
2 流動負債	976,309
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	477,027
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	117,637
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	82,000
(8) 未払金及び未払費用	284,091
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	535,042
(1) 長期前受金	1,035,624
(2) 長期前受金収益化累計額( )	500,582
資本合計	-4,406,576
1 資本金	2,556,361
2 剰余金	-6,962,937
(1) 資本金剰余金	382,645
(2) 利益剰余金	-7,345,582
負債・資本合計	5,785,515
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額( )	4,406,576
資本不足額(繰延収益控除後)( )	3,871,534
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	456,296	458,606
資本勘定繰入	299,211	454,471
計	755,507	913,077

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	27,681	0.8
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	221.2
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。



<b>病院事業決算状況</b> (27年度)	都道府県名	岩手県
	市町村・組合名	一関市
	病院名	一関市国保藤沢病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	3,736 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救 輪
診療科数	5	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	54	83.3	84.0	79.2
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	54	83.3	84.0	79.2
平均在院日数(一般病床のみ)		19.3	17.5	14.9

設立団体の状況		
人口(人)	121,583	
決算規模(千円)	69,530,781	
標準財政規模(千円)	41,824,484	
財政力指数	0.38	
経常収支比率(%)	88.6	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	12.8
	将来負担比率(%)	104.3

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	88.3
修正医業収支金額(千円)	968,833

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,172,117			
1 経常収益	1,152,694			
(1) 医業収益	1,005,127			
入院収益	526,489			
外来収益	404,200			
診療収入計	930,689			
その他医業収益	74,438			
(うち他会計負担金)	36,294			
(2) 医業外収益	147,567			
(うち国・都道府県補助金)	2,650			
(うち他会計補助・負担金)	77,475			
(うち長期前受金戻入)	57,984			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	19,423			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,143,663			
2 経常費用	1,143,663			
(1) 医業費用	1,097,265			
職員給与費	603,697	60.1	54.5	66.5
材料費	158,818	15.8	24.1	18.1
(うち薬品費)	93,539	9.3	12.6	11.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	54,624	5.4	11.0	5.6
減価償却費	118,557	11.8	9.0	11.3
経費	196,644	19.6	23.3	30.5
(うち委託料)	70,185	7.0	10.8	11.7
研究研修費	2,815			
資産減耗費	16,734			
(2) 医業外費用	46,398			
(うち支払利息)	18,388	1.8	1.9	2.4
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	9,031			
純損益	28,454			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.8		98.7	97.7
医業収支比率	91.6		89.5	78.7
他会計繰入金対経常収益比率	9.9		12.0	21.6
他会計繰入金対医業収益比率	11.3		14.0	28.7
他会計繰入金対総収益比率	9.7		12.3	22.0
実質収益対経常費用比率	90.8		86.8	76.6

備考：  
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	2,009,933
1 固定資産	1,770,279
(1) 有形固定資産	1,260,419
(2) 無形固定資産	1,551
(3) 投資その他の資産	508,309
2 流動資産	239,654
(1) 現金及び預金	65,249
(2) 未収金及び未収収益	167,498
(3) 貸倒引当金( )	2,914
(4) 貯蔵品	9,821
3 繰延資産	-
負債合計	1,365,372
1 固定負債	719,743
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	626,858
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	92,785
(7) リース債務	-
2 流動負債	168,338
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	95,604
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	30,232
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	35,800
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	477,291
(1) 長期前受金	840,077
(2) 長期前受金収益化累計額( )	362,786
資本合計	644,561
1 資本金	384,554
2 剰余金	260,007
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	260,007
負債・資本合計	2,009,933
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	113,769	113,769
資本勘定繰入	68,782	68,782
計	182,551	182,551

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> (27年度)	都道府県名	岩手県
	市町村・組合名	釜石市
	病院名	釜石市民病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	36,802	
決算規模(千円)	69,665,889	
標準財政規模(千円)	10,694,817	
財政力指数	0.47	
経常収支比率(%)	98.8	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	14.1
	将来負担比率(%)	-

施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m <sup>2</sup>	指定病院の状況	
診療科数	-	看護配置	
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	-
修正医業収支金額(千円)	-

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	493			
1 経常収益	493			
(1) 医業収益	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	493			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	493			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	493			
2 経常費用	493			
(1) 医業費用	-			
職員給与費	-	-	54.5	57.6
材料費	-	-	24.1	20.9
(うち薬品費)	-	-	12.6	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.0	9.8
減価償却費	-	-	9.0	9.3
経費	-	-	23.3	27.2
(うち委託料)	-	-	10.8	11.2
研究研修費	-			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	493			
(うち支払利息)	493	-	1.9	2.1
(3) 特別損失	-			
経常損益	-			
純損益	-			
累積欠損金	3,391,484			
経常収支比率	100.0		98.7	96.6
医業収支比率	-		89.5	86.2
他会計繰入金対経常収益比率	100.0		12.0	13.2
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.0	15.7
他会計繰入金対総収益比率	100.0		12.3	13.9
実質収益対経常費用比率	-		86.8	83.9

備考：  
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金( )	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額( )	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	-	493
資本勘定繰入	-	34,604
計	-	35,097

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> <b>( 27 年度 )</b>				都道府県名	岩手県
				市町村・組合名	八幡平市
				病院名	八幡平市国民健康保険西根病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	3,078 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救臨		
診療科数	3	看護配置	13:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	60	59.6	61.9	55.7
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	60	59.6	61.9	55.7
平均在院日数（一般病床のみ）		23.7	22.0	23.5

設立団体の状況		
人口（人）	26,355	
決算規模（千円）	20,340,597	
標準財政規模（千円）	12,184,441	
財政力指数	0.30	
経常収支比率（%）	85.9	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	9.9
	将来負担比率（%）	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	66.3
修正医業収支金額（千円）	553,614

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	837,345			
1 経常収益	834,914			
（1）医業収益	599,450			
入院収益	293,044			
外来収益	217,975			
診療収入計	511,019			
その他医業収益	88,431			
（うち他会計負担金）	45,836			
（2）医業外収益	235,464			
（うち国・都道府県補助金）	-			
（うち他会計補助・負担金）	195,929			
（うち長期前受金戻入）	9,719			
（うち資本費繰入収益）	-			
（3）特別利益	2,431			
（うち他会計繰入金）	-			
総費用	837,982			
2 経常費用	837,982			
（1）医業費用	835,272			
職員給与費	459,392	76.6	54.5	66.5
材料費	111,672	18.6	24.1	18.1
（うち薬品費）	64,088	10.7	12.6	11.7
（うち薬品費以外の医薬材料費）	47,313	7.9	11.0	5.6
減価償却費	52,189	8.7	9.0	11.3
経費	208,243	34.7	23.3	30.5
（うち委託料）	94,699	15.8	10.8	11.7
研究研修費	3,712			
資産減耗費	64			
（2）医業外費用	2,710			
（うち支払利息）	742	0.1	1.9	2.4
（3）特別損失	-			
損益				
経常損益	-3,068			
純損益	-637			
累積欠損金	-			
経常収支比率	99.6		98.7	97.7
医業収支比率	71.8		89.5	78.7
他会計繰入金対経常収益比率	29.0		12.0	21.6
他会計繰入金対医業収益比率	40.3		14.0	28.7
他会計繰入金対総収益比率	28.9		12.3	22.0
実質収益対経常費用比率	70.8		86.8	76.6

備考：「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	1,789,578
1 固定資産	486,749
（1）有形固定資産	486,508
（2）無形固定資産	241
（3）投資その他の資産	-
2 流動資産	1,302,829
（1）現金及び預金	1,157,554
（2）未収金及び未収収益	142,448
（3）貸倒引当金（ ）	1,200
（4）貯蔵品	4,027
3 繰延資産	-
負債合計	286,050
1 固定負債	114,814
（1）建設改良費等の財源に充てるための企業債	114,814
（2）その他の企業債	-
（3）再建債（特例債含む）	-
（4）建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
（5）その他の長期借入金	-
（6）引当金	-
（7）リース債務	-
2 流動負債	127,883
（1）建設改良費等の財源に充てるための企業債	15,096
（2）その他の企業債	-
（3）建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
（4）その他の長期借入金	-
（5）引当金	26,766
（6）リース債務	-
（7）一時借入金	-
（8）未払金及び未払費用	85,160
（9）前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	43,353
（1）長期前受金	80,402
（2）長期前受金収益化累計額（ ）	37,049
資本合計	1,503,528
1 資本金	1,193,779
2 剰余金	309,749
（1）資本金剰余金	61,178
（2）利益剰余金	248,571
負債・資本合計	1,789,578
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額（ ）	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	118,798	241,765
資本勘定繰入	15,661	15,661
計	134,459	257,426

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	-
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：

- ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
- ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> (27年度)	都道府県名	岩手県
	市町村・組合名	奥州市
	病院名	奥州市総合水沢病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I 訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	16,726 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救 感 輪
診療科数	11	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区 分	病床数	27年度	26年度	25年度
一 般	145	83.3	91.4	94.0
療 養	-	-	-	-
結 核	-	-	-	-
精 神	-	-	-	-
感 染 症	4	-	-	-
計	149	81.3	88.9	91.5
平均在院日数(一般病床のみ)		14.0	14.2	14.4

設立団体の状況		
人口(人)	119,422	
決算規模(千円)	60,496,682	
標準財政規模(千円)	36,065,118	
財政力指数	0.41	
経常収支比率(%)	89.3	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	16.2
	将来負担比率(%)	122.0

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	78.7
修正医業収支金額(千円)	2,960,224

損益計算書 (千円・%)				
区 分	決 算 額	費 用 医 業 収 益	全 国 平 均	類 似 平 均
総 収 益	4,396,412			
1 経 常 収 益	4,018,063			
(1) 医 業 収 益	3,111,071			
入 院 収 益	1,765,798			
外 来 収 益	1,055,792			
診 療 収 入 計	2,821,590			
そ の 他 医 業 収 益	289,481			
(うち他会計負担金)	150,847			
(2) 医 業 外 収 益	906,992			
(うち国・都道府県補助金)	48,413			
(うち他会計補助・負担金)	823,625			
(うち長期前受金戻入)	18,610			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特 別 利 益	378,349			
(うち他会計繰入金)	378,349			
総 費 用	3,914,063			
2 経 常 費 用	3,896,081			
(1) 医 業 費 用	3,763,090			
職 員 給 与 費	1,978,523	63.6	54.5	58.9
材 料 費	684,476	22.0	24.1	18.0
(うち薬品費)	377,484	12.1	12.6	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	280,429	9.0	11.0	7.4
減 価 償 却 費	219,794	7.1	9.0	9.6
経 理 費	863,956	27.8	23.3	30.8
(うち委託料)	321,194	10.3	10.8	12.1
研 究 研 修 費	10,532			
資 産 減 耗 費	5,809			
(2) 医 業 外 費 用	132,991			
(うち支払利息)	26,636	0.9	1.9	2.0
(3) 特 別 損 失	17,982			
損 益				
経 常 損 益	121,982			
純 損 益	482,349			
累 積 欠 損 金	1,530,588			
経 常 収 支 比 率	103.1		98.7	98.1
医 業 収 支 比 率	82.7		89.5	84.8
他会計繰入金対経常収益比率	24.3		12.0	15.1
他会計繰入金対医業収益比率	31.3		14.0	18.6
他会計繰入金対総収益比率	30.8		12.3	15.7
実質収益対経常費用比率	78.1		86.8	83.3

備考：  
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区 分	決 算 額
資 産 合 計	7,187,455
1 固 定 資 産	4,699,008
(1) 有 形 固 定 資 産	4,697,906
(2) 無 形 固 定 資 産	1,102
(3) 投 資 そ の 他 の 資 産	-
2 流 動 資 産	2,488,447
(1) 現 金 及 び 預 金	1,751,464
(2) 未 収 金 及 び 未 収 収 益	711,959
(3) 貸 倒 引 当 金 ( )	3,100
(4) 貯 蔵 品	22,376
3 繰 延 資 産	-
負 債 合 計	2,411,147
1 固 定 負 債	1,554,110
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,554,110
(2) そ の 他 の 企 業 債	-
(3) 再 建 債 ( 特 例 債 含 む )	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) そ の 他 の 長 期 借 入 金	-
(6) 引 当 金	-
(7) リ ー ス 債 務	-
2 流 動 負 債	607,812
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	151,185
(2) そ の 他 の 企 業 債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) そ の 他 の 長 期 借 入 金	-
(5) 引 当 金	192,945
(6) リ ー ス 債 務	-
(7) 一 時 借 入 金	-
(8) 未 払 金 及 び 未 払 費 用	263,679
(9) 前 受 金 及 び 前 受 収 益	-
3 繰 延 収 益	249,225
(1) 長 期 前 受 金	571,975
(2) 長 期 前 受 金 収 益 化 累 計 額 ( )	322,750
資 本 合 計	4,776,308
1 資 本 金	5,979,966
2 剰 余 金	-1,203,658
(1) 資 本 剰 余 金	202,500
(2) 利 益 剰 余 金	-1,406,158
負 債 ・ 資 本 合 計	7,187,455
不 良 債 務	-
実 質 資 金 不 足 額	-
資 本 不 足 額 ( )	-
資本不足額(繰延収益控除後) ( )	-
備 考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区 分	基 準 額	実 繰 入 額
収益勘定繰入	1,344,321	1,352,821
資本勘定繰入	86,822	86,895
計	1,431,143	1,439,716

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年 度	不 良 債 務 額 (千円)	不 良 債 務 比 率 (%)
27 年 度	-	-
26 年 度	-	-
25 年 度	-	-

資金不足等の状況	
累 積 欠 損 金 比 率 (%)	38.6
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)		都道府県名	岩手県
		市町村・組合名	奥州市
		病院名	奥州市国民健康保険まごころ病院
施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	3,705 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救臨
診療科数	7	看護配置	13:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (％・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	48	82.7	74.3	70.9
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	48	82.7	74.3	70.9
平均在院日数(一般病床のみ)		21.3	20.6	21.9

設立団体の状況		
人口(人)	119,422	
決算規模(千円)	60,496,682	
標準財政規模(千円)	36,065,118	
財政力指数	0.41	
経常収支比率(%)	89.3	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	16.2
	将来負担比率(%)	122.0

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	69.5
修正医業収支金額(千円)	748,160

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,073,468			
1 経常収益	1,068,753			
(1) 医業収益	860,352			
入院収益	328,242			
外来収益	384,739			
診療収入計	712,981			
その他医業収益	147,371			
(うち他会計負担金)	112,192			
(2) 医業外収益	208,401			
(うち国・都道府県補助金)	4,470			
(うち他会計補助・負担金)	180,529			
(うち長期前受金戻入)	15,340			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	4,715			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,120,582			
2 経常費用	1,120,358			
(1) 医業費用	1,075,926			
職員給与費	685,048	79.6	54.5	74.7
材料費	121,679	14.1	24.1	18.8
(うち薬品費)	76,041	8.8	12.6	11.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	39,572	4.6	11.0	6.4
減価償却費	86,625	10.1	9.0	12.5
経費	176,728	20.5	23.3	38.3
(うち委託料)	89,006	10.3	10.8	15.7
研究研修費	2,389			
資産減耗費	3,457			
(2) 医業外費用	44,432			
(うち支払利息)	20,552	2.4	1.9	1.9
(3) 特別損失	224			
損益				
経常損益	-51,605			
純損益	-47,114			
累積欠損金	3,248			
経常収支比率	95.4		98.7	96.6
医業収支比率	80.0		89.5	68.6
他会計繰入金対経常収益比率	27.4		12.0	30.8
他会計繰入金対医業収益比率	34.0		14.0	45.9
他会計繰入金対総収益比率	27.3		12.3	30.5
実質収益対経常費用比率	69.3		86.8	66.9

備考：  
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	7,187,455
1 固定資産	4,699,008
(1) 有形固定資産	4,697,906
(2) 無形固定資産	1,102
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	2,488,447
(1) 現金及び預金	1,751,464
(2) 未収金及び未収収益	711,959
(3) 貸倒引当金( )	3,100
(4) 貯蔵品	22,376
3 繰延資産	-
負債合計	2,411,147
1 固定負債	1,554,110
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,554,110
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	607,812
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	151,185
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	192,945
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	263,679
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	249,225
(1) 長期前受金	571,975
(2) 長期前受金収益化累計額( )	322,750
資本合計	4,776,308
1 資本金	5,979,966
2 剰余金	-1,203,658
(1) 資本剰余金	202,500
(2) 利益剰余金	-1,406,158
負債・資本合計	7,187,455
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	191,471	292,721
資本勘定繰入	47,279	47,279
計	238,750	340,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	38.6
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：

- ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
- ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> (27年度)	都道府県名	岩手県
	市町村・組合名	葛巻町
	病院名	国保葛巻病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	60	42.8	44.1	37.3
療養	18	73.4	81.4	87.8
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	78	49.9	52.7	48.9
平均在院日数(一般病床のみ)		18.0	22.3	21.5

設立団体の状況		
人口(人)	6,344	
決算規模(千円)	6,396,444	
標準財政規模(千円)	3,938,445	
財政力指数	0.15	
経常収支比率(%)	81.6	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	5.8
	将来負担比率(%)	-

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	3,505 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救臨
診療科数	5	看護配置	13:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	68.4
修正医業収支金額(千円)	580,097

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	915,267			
1 経常収益	865,267			
(1) 医業収益	623,179			
入院収益	281,300			
外来収益	261,949			
診療収入計	543,249			
その他医業収益	79,930			
(うち他会計負担金)	43,082			
(2) 医業外収益	242,088			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	223,117			
(うち長期前受金戻入)	13,017			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	50,000			
(うち他会計繰入金)	50,000			
総費用	871,208			
2 経常費用	869,945			
(1) 医業費用	847,575			
職員給与費	479,718	77.0	54.5	66.5
材料費	118,610	19.0	24.1	18.1
(うち薬品費)	72,759	11.7	12.6	11.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	36,274	5.8	11.0	5.6
減価償却費	34,601	5.6	9.0	11.3
経費	205,328	32.9	23.3	30.5
(うち委託料)	78,980	12.7	10.8	11.7
研究研修費	7,968			
資産減耗費	1,350			
(2) 医業外費用	22,370			
(うち支払利息)	782	0.1	1.9	2.4
(3) 特別損失	1,263			
損益				
経常損益	-4,678			
純損益	44,059			
累積欠損金	583,412			
経常収支比率	99.5		98.7	97.7
医業収支比率	73.5		89.5	78.7
他会計繰入金対経常収益比率	30.8		12.0	21.6
他会計繰入金対医業収益比率	42.7		14.0	28.7
他会計繰入金対総収益比率	34.5		12.3	22.0
実質収益対経常費用比率	68.9		86.8	76.6

備考：  
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,910,785
1 固定資産	1,307,327
(1) 有形固定資産	1,307,327
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	603,458
(1) 現金及び預金	506,788
(2) 未収金及び未収収益	101,123
(3) 貸倒引当金( )	11,611
(4) 貯蔵品	7,158
3 繰延資産	-
負債合計	1,485,591
1 固定負債	1,252,898
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	860,353
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	392,545
(7) リース債務	-
2 流動負債	80,719
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	16,868
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	24,120
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	39,731
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	151,974
(1) 長期前受金	192,022
(2) 長期前受金収益化累計額( )	40,048
資本合計	425,194
1 資本金	997,606
2 剰余金	-572,412
(1) 資本金剰余金	-
(2) 利益剰余金	-572,412
負債・資本合計	1,910,785
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	266,199	316,199
資本勘定繰入	21,592	32,132
計	287,791	348,331

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	93.6
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。



<b>病院事業決算状況</b> <b>( 27 年度 )</b>				都道府県名	岩手県
				市町村・組合名	西和賀町
				病院名	町立西和賀さわうち病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	4,451 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救		
診療科数	6	看護配置	13:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	40	65.2	41.8	31.3
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	40	65.2	41.8	31.3
平均在院日数(一般病床のみ)		19.4	17.0	16.8

設立団体の状況		
人口(人)	5,880	
決算規模(千円)	7,442,496	
標準財政規模(千円)	4,662,131	
財政力指数	0.15	
経常収支比率(%)	84.4	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	8.8
	将来負担比率(%)	68.3

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	58.1
修正医業収支金額(千円)	535,485

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	875,071			
1 経常収益	875,071			
(1) 医業収益	577,076			
入院収益	231,466			
外来収益	276,435			
診療収入計	507,901			
その他医業収益	69,175			
(うち他会計負担金)	41,591			
(2) 医業外収益	297,995			
(うち国・都道府県補助金)	6,704			
(うち他会計補助・負担金)	233,544			
(うち長期前受金戻入)	51,095			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	983,759			
2 経常費用	983,759			
(1) 医業費用	922,322			
職員給与費	457,481	79.3	54.5	74.7
材料費	109,560	19.0	24.1	18.8
(うち薬品費)	67,422	11.7	12.6	11.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	35,391	6.1	11.0	6.4
減価償却費	148,257	25.7	9.0	12.5
経費	202,510	35.1	23.3	38.3
(うち委託料)	66,236	11.5	10.8	15.7
研究研修費	4,209			
資産減耗費	305			
(2) 医業外費用	61,437			
(うち支払利息)	1,933	0.3	1.9	1.9
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-108,688			
純損益	-108,688			
累積欠損金	340,497			
経常収支比率	89.0		98.7	96.6
医業収支比率	62.6		89.5	68.6
他会計繰入金対経常収益比率	31.4		12.0	30.8
他会計繰入金対医業収益比率	47.7		14.0	45.9
他会計繰入金対総収益比率	31.4		12.3	30.5
実質収益対経常費用比率	61.0		86.8	66.9

備考：  
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	2,948,508
1 固定資産	2,582,598
(1) 有形固定資産	2,413,832
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	168,766
2 流動資産	365,910
(1) 現金及び預金	256,653
(2) 未収金及び未収収益	93,442
(3) 貸倒引当金( )	-
(4) 貯蔵品	15,815
3 繰延資産	-
負債合計	992,761
1 固定負債	396,986
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	348,709
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	41,168
(7) リース債務	7,109
2 流動負債	113,842
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	40,210
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	24,200
(6) リース債務	3,177
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	46,255
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	481,933
(1) 長期前受金	620,358
(2) 長期前受金収益化累計額( )	138,425
資本合計	1,955,747
1 資本金	2,296,092
2 剰余金	-340,345
(1) 資本金剰余金	-
(2) 利益剰余金	-340,345
負債・資本合計	2,948,508
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	274,270	275,135
資本勘定繰入	13,380	124,392
計	287,650	399,527

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	59.0
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。



<b>病院事業決算状況</b> (27年度)	都道府県名	岩手県
	市町村・組合名	洋野町
	病院名	国保種市病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	45	60.3	55.9	60.4
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	45	60.3	55.9	60.4
平均在院日数(一般病床のみ)		18.4	15.7	16.1

設立団体の状況		
人口(人)	16,693	
決算規模(千円)	11,952,958	
標準財政規模(千円)	6,901,052	
財政力指数	0.23	
経常収支比率(%)	90.9	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	9.6
	将来負担比率(%)	42.7

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	透
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	5,445 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救臨
診療科数	2	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	82.2
修正医業収支金額(千円)	739,788

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	932,033			
1 経常収益	929,910			
(1) 医業収益	784,567			
入院収益	403,318			
外来収益	306,873			
診療収入計	710,191			
その他医業収益	74,376			
(うち他会計負担金)	44,779			
(2) 医業外収益	145,343			
(うち国・都道府県補助金)	1,302			
(うち他会計補助・負担金)	125,221			
(うち長期前受金戻入)	11,484			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	2,123			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	992,701			
2 経常費用	928,372			
(1) 医業費用	900,343			
職員給与費	467,929	59.6	54.5	74.7
材料費	189,997	24.2	24.1	18.8
(うち薬品費)	121,237	15.5	12.6	11.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	55,306	7.0	11.0	6.4
減価償却費	93,500	11.9	9.0	12.5
経費	145,380	18.5	23.3	38.3
(うち委託料)	43,301	5.5	10.8	15.7
研究研修費	2,323			
資産減耗費	1,214			
(2) 医業外費用	28,029			
(うち支払利息)	3,094	0.4	1.9	1.9
(3) 特別損失	64,329			
損益				
経常損益	1,538			
純損益	-60,668			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.2		98.7	96.6
医業収支比率	87.1		89.5	68.6
他会計繰入金対経常収益比率	18.3		12.0	30.8
他会計繰入金対医業収益比率	21.7		14.0	45.9
他会計繰入金対総収益比率	18.2		12.3	30.5
実質収益対経常費用比率	81.9		86.8	66.9

備考：  
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	2,213,590
1 固定資産	902,907
(1) 有形固定資産	902,686
(2) 無形固定資産	221
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	1,310,683
(1) 現金及び預金	844,862
(2) 未収金及び未収収益	454,970
(3) 貸倒引当金( )	2,471
(4) 貯蔵品	13,322
3 繰延資産	-
負債合計	443,776
1 固定負債	287,120
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	178,145
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	103,330
(7) リース債務	5,645
2 流動負債	97,199
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	24,764
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	27,868
(6) リース債務	6,016
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	36,212
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	59,457
(1) 長期前受金	162,081
(2) 長期前受金収益化累計額( )	102,624
資本合計	1,769,814
1 資本金	1,363,461
2 剰余金	406,353
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	406,353
負債・資本合計	2,213,590
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	174,680	170,000
資本勘定繰入	21,797	12,700
計	196,477	182,700

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。